

令和 5 年度 愛知県スキー技術選手権大会
「選手の皆さまへ」(選手会資料)

※選手会を行いませんので、下記の内容について必ずご確認ください。

下記についてご確認ください。

1. 感染拡大防止のため、愛知県スキー連盟 HP に掲載されているコロナ対策ガイドラインをご確認お願いいたします。

・ビブ交付時に参加選手全員に体調報告用チェックシート(別紙1)を提出して頂きますのでご用意をお願い致します。その他に、

※金曜にビブ交付を行った選手は大会1日目、2日目の1種目目コール時に体調チェックシート(別紙2)を提出してください。

※土曜にビブ交付を行った選手は大会2日目の1種目目コール時に体調チェックシート(別紙2)を提出してください。

2. 開会式、閉会式、選手会は行いません。

選手の皆さまへの情報提供は、SAA ホームページ開設の「技術選公式掲示板 GISEN OFFICIAL BORD」にて行います。(公式掲示板も準備いたします)

<https://ski-aichi.jp/gisenhonbu/>

3. 競技1日目午前に予定されている①②種目はパウダーコースにて2種目同時スタート致します。③④⑤⑥種目に関しては1種目ずつ行います。

インスペクション・競技スケジュールについては以下の通りとなります。(変更のある場合は GISEN OFFICIAL BORD 並びに公式掲示板にてアナウンスいたします) スケジュールがタイトなので、コール・スタートに遅れないようお願いいたします。

1月21日(土)

9:00~9:45 ①②コートインスペクション(入場制限 30 分後)

9:50 ①②コール開始

10:00 ①②競技開始

① 小回りリズム変化(ナチュラル) パウダーコース

※小回りリズム変化の滑走例は別紙をご覧ください。

② 小回り(不整地) パウダーコース

12:30~13:00③コートインスペクション(入場制限 20 分後)

13:05 ③コール開始

13:15 ③競技開始

③ フリー マテリアル規制(ナチュラル)パウダーコース

※フリー マテリアル規制は小回り用のスキー(短い方のスキー)で滑走してください。(全ての種目を1台のスキーで滑走する選手を除く)

15:00~15:20 ④コートインスペクション(入場制限 15 分後) ※スタート順が早い選手要注意!!

15:20~ ④コール開始

15:30~ ④競技開始

④ フリー(ナチュラル) アルペンコース

1月23日(日)

9:00~9:30 ⑤コートインスペクション(入場制限 20 分後)

9:30 ⑤コール開始

9:40 ⑤競技開始

④ 大回り(ナチュラル) パウダーコース

11:30~12:00 ⑥コートインスペクション(入場制限 20 分後)

12:00 ⑥コール開始

12:10 ⑥競技

⑥小回り幅規制(ナチュラル) パウダーコース

※小回り幅規制の滑走例は別紙をご覧ください。

4. インスペクション時のお願い

コート整備を兼ねて、コートインスペクションしていただきますようお願いいたします。(横滑りにて)

5. 得点について

- (1) 1 審判 100 点満点、5 審 3 採で、最高点及び最低点を除き 300 点満点とします。
- (2) 各審判下記観点に従い総合点として評価致します。
- (3) 各種目得点の総合計で順位を競います。

6. 得点評価の観点について

以下の観点を基本に各ジャッジそれぞれが総合評価します。

- (1) スキー板の撓みを促進するポジション(センターポジション)
- (2) ターン前半からの荷重と角付け
- (3) ターン内側方向に切れ込んでくる深くて速いターン(つの字、L字)
- (4) 雪面コンタクト

7. 使用用具について

全ての種目でヘルメットの着用を義務付けます。

今回は用具及びウェアに表記されるコマーシャルマーキングについて不問とさせていただきます。

8. 東海・北陸ブロックスキー技術選手権大会について

東海・北陸ブロックスキー技術選手権大会（R5.2.10～2.12 富山県たいらスキー場）は男子 60 位、女子 20 位まで出場可能とします。（全日本代表選手は参加義務）出場希望選手は事前に申し込み用紙（別紙）を記入し、エントリー費と共にお持ちください。成績発表後、スキーセンター2 階にて手続きを行います。

今年度から男女各 1 名のブロック枠があり、今大会の成績上位者(出場権利保持者を除く)に第 60 回全日本スキー技術選手権大会の出場権利が付与されます。

9. 第 60 回全日本スキー技術選手権大会代表選手選考について

- (1) 悪天候等によりキャンセル種目が出た場合、3 種目の終了をもって成立とします。
- (2) 大会が成立しない場合は、昨年度大会の総合成績を参考に選考委員会で代表選手を選考します。
- (3) 全種目の合計得点の高い者から総合成績を決定し、選考委員会で選考します。
合計得点が同点の場合、**・④フリー・⑥小回り(幅規制)・②小回り(不整地)・⑤大回り・①小回り(リズム変化)・③フリー(マテリアル規制)**の順に得点の高い者を上位とします。
- (4) 代表選手は大会終了後速やかに選考委員会にて男子 3 名 + 補欠 1 名、女子 3 名 + 補欠 1 名が選出されます。
選出された選手の方は、全日本スキー技術選手権大会への申し込みに関してお渡しする書類がありますので結果公表後速やかに本部へ取りに来て下さい。
保険番号など必要になる情報は事前に準備お願いいたします。
コマーシャルマーケティング申請書作成が必要になります。表示の大きさ数量について確認お願いいたします。

10. 愛知県デモチーム、強化チーム及びジュニア強化チームの活動に関しては、後日 HP に掲載致しますので、ご確認ください。

以上

令和 年 月 日

愛知県スキー連盟 教育部 宛

第46回東海北陸スキー技術選手権大会 申込書

フリガナ 氏名		男 女	生年月日(西暦)	
			年	月 日 (才)
SAJ 会員番号				
保険会社名		保険番号		
住所	〒			
電話番号				
所持資格	1級・テク・クラ・準指・公認			
県技術選順位	位			
リフト2日券	要 ・ 不要			

※参加費 8,000 円と共に申し込みください。

※リフト2日券の金額は後日連絡します(2月11日朝に集金予定)。

※ 本申込書で収集した個人情報は申し込み行事運営ならびに事業に必要と認められた団体にて利用されます。

第46回 東海北陸ブロックスキー技術選手権大会 開催要項

【主催】 全日本スキー連盟東海北陸ブロック評議員会

【主管】 富山県スキー連盟

【会期】 令和5年2月10日(金)～12日(日)

【会場】 富山県たいらスキー場

【大会本部】 五箇山荘 TEL 0763-66-2316

【本部宿舎】 五箇山荘

【大会役員】

大会長 山本 外勝 (東海北陸ブロック評議員会会長)

大会委員長 田畑 裕明 (富山県スキー連盟会長)

大会副委員長 岡村 俊一 (富山県スキー連盟副会長)
長田 一政 (富山県スキー連盟理事長)
中 勢蔵 (富山県スキー連盟教育本部長)

大会委員 (全日本スキー連盟) 東海北陸ブロック専門委員
戸澤 隆幸 前田 淳志 稲垣 朋宏 鈴木 章功
雨塚 豊治 山田 大介 梶田 洋象 小林 誠

【競技役員】

技術代表 小林 誠
競技委員長 赤坂 郁人
競技係長 三井 智
セクレタリー 竹島 康弘 澤田 樹孝

審判長 (A班) 戸澤 隆幸 (岐阜) (B班) 稲垣 朋宏 (三重)
審判員 (A班) 戸澤 隆幸 (岐阜) 前田 淳志 (石川) 雨塚 豊治 (福井)
梶田 洋象 (愛知) 米丘 友明 (富山)
(B班) 稲垣 朋宏 (三重) 村上 亨 (愛知) 熊崎 昭良 (岐阜)
鈴木 章功 (静岡) 渡辺昭太郎 (富山)

コース係長 (A班) 番留 剛裕 (B班) 高原 修
コース主任 (A班) 山下 義裕 (B班) 高田 顕誓
コース係 富山県連役員他
記録係長 今井 加奈子
記録係 (A班) 南部 一成 ・ 竹田 亮成 ・ 城石 吉章 ・ 富山県連他1名
(B班) 草島ひかる ・ 富山県連他3名
スタート審判 (A班) 長澤 岳人 (B班) 中田 岸男
スタート係 (A班) 富山県連1名 (B班) 小玉 寛治
計算係 今井 加奈子 関 裕子

【主管県連】

総務主任 岩城 剛志
総務係 竹田 亮成 城石 吉章 金山 敦
総務(会計) 金山 敦

【協力】 たいらスキー場 五箇山荘 ロッジ峰 平SC

【大会日程】

2月10日(金)	10:00	富山県役員集合	たいらスキー場多目的格納庫
	13:00	ブロック役員集合	たいらスキー場多目的格納庫
	15:30	選手受付(各県連毎)	たいらスキー場多目的格納庫
	16:00	TCミーティング(監督、コーチ1名)	たいらスキー場多目的格納庫
2月11日(土)	9:00	競技開始	
2月12日(日)	9:00	競技開始	
	14:00	表彰式	たいらスキー場多目的格納庫前

【競技種目】

2月11日(土)	午前		
大回り	中斜面(整地)	スカイラインコース下部	
フリー	急斜面(整地)	スカイラインコース上部	
2月11日(土)	午後		
小回り	急斜面(整地)	ダイナミックコースリフト側	
フリー(規制)	急斜面(ナチュラル)	スカイラインコース上部	
2月12日(日)	午前		
大回り	急斜面(整地)	ダイナミックコースリフト側	
小回り	急斜面(不整地)	ダイナミックコースモーグル側	

※ フリー(規制)は、小回り用のスキーを使用すること(2本使用の場合、短い方の板を使用すること)

【競技方法】

1. 全日本スキー技術選手権大会競技規則に準ずる。
2. 審判方法は5審3採用方式による公開表示とする。
3. 各選手、使用スキー板は2本までとする。
4. 団体戦の順位は、各県男子上位5名、女子3名の個人総得点の合計得点で順位を決定する。

【出場資格】

1. SAJバッジテスト1級以上を有し、満18歳以上であり、加盟団体長の推薦を得た者。
2. SAJスキー補償制度、またはこれに準ずる傷害保険及び賠償保険に加入済みの者。

【出場枠】

各県連男子15名以上、女子5名以上。

【表彰】

1. 男子総合成績6位までを表彰し、3位までメダルを授与する。
2. 女子総合成績3位までを表彰し、メダルを授与する。
3. 団体戦3位までを表彰する。(各県男子上位5名、女子3名の合計得点)

【その他】

1. 応急処置については現場にて応急手当のみを行い、その他の責任は負わない。
2. 競技種目および日程等については、天候や会場の事情により変更する場合がある。
3. 公式掲示はたいらスキー場多目的格納庫、本部宿舍前とする。
4. 新型コロナウイルス感染症予防対策として、厚労省の感染防止ガイドラインに準じた行動をする。また、体調不良等の場合は、参加の自粛を要請する場合がある。SAJホームページのライブラリから体調チェックシートをダウンロードし、各県まとめて2月11日(土)8時30分に別紙1・3、12日(日)8時30分に別紙2をたいらスキー場多目的格納庫内受付まで提出する。